



病いや障がいと闘う子どもたちにアートと学びを！

認定 NPO 法人スマイリングホスピタルジャパン

News Letter

第 41 号

発行: 2026 年 1 月 10 日 東京都杉並区永福 4-1-9 1-B 「スマイリングホスピタルジャパン事務局」

Tel/Fax: 03-6379-0028 E-mail: info@smilinghpj.org

HP : www.smilinghpj.org

クラウドファンディング 128%達成！
ありがとうございます

学びサポートオリジナル教材
海を越え各地で紹介・作成ワークショップ開催！



みなさまからのご支援は、活動費や SHJ アート&学びサポートセンター&スタジオ維持費等として大切にさせていただいています。今後とも変わらず応援くだされば幸いです。

年間サポート会員、マンスリーサポート会員ご入会・ご寄付お待ちしております！

マンスリーなら月々500円(年間6,000円)＝およそ活動1回1名分のアーティスト・学習支援員謝金＝平均20人の子どもに笑顔をプレゼント。詳しくはこちらにて→。

*認定NPOへの寄付(SHJサポート会費も含まれます)は税制優遇の対象になります。

詳しくは、SHJ ホームページ「認定NPOについて」をご覧ください。所轄税務署にお尋ねください。



もくじ

1 2025/7~12月活動&トピックス	…2	5 ミニイベントのご報告とお知らせ	…6
2 病棟・施設活動報告	…3	6 2024年度収支・活動報告	…7
3 学びサポート便り～教材、海を越えて！	…4	7 団体概要アップデート	…8
4 クラウドファンディングご報告	…5		



2025/7~2025/12 活動&トピックス

- 7/19~20 筑波大学視覚障害教育・発達研究会夏季研修会出展・登壇・教材作成ワークショップ開催*
- 7/26 ワークショップ@SHJ アート&学びサポートセンター「ラテン&沖縄音楽ライブ」*
- 7/28 東京コミュニティ財団ファンドクリエイション基金より助成
- 8/2~3 重複障害教育研究会第 52 回全国大会にて登壇
- 8/23 事務局定例会
- 9/12 日本大学板橋病院小児病棟にて日本大学芸術学部放送学科よりインタビュー
- 9/20 ワークショップ@SHJ アート&学びサポートセンター「脳が目覚める私のアート」*
- 9/22~25 オランダ・ドイツの盲学校を視察・登壇*
- 9/28 事務局定例会
- 10/7 FM 杉並よりインタビュー
- 10/15~11/30 クラウドファンディング実施*
- 10/24 日本財団と日本歯科医師会による「難病の子どもと家族を支えるプログラム」ネットワーク会議出席
- 10/ 26 日本大学芸術学部放送学科によるインタビューポッドキャスト配信
- 10/ 27 FM 杉並インタビュー配信
- 11/ 2 琉球大学千原キャンパス第 31 回教材工夫展出展*
- 11/ 5 2024 年度総会開催
- 11/ 7 東京都への 2024 年度事業報告を完了
- 11/14 女子聖学院中学 1 年生の探究授業にて講演
- 11/22 ワークショップ@SHJ アート&学びサポートセンター「パステルアート」*
- 12/20 事務局定例会



*盲学校視察・大学における教材出展・登壇等については P.4 で、クラウドファンディングについては P.5 で、ワークショップ@ SHJ アート&学びサポートセンターについては P.6 にて紹介しています。

お知らせ 今号をもちまして、1 月号の年次報告のみとさせていただきます
毎月末にメルマガにて活動報告やイベントのお知らせ等していますが、未受信で配信ご希望の方は右のお問合せフォームにてメルマガ希望とご記入の上、送信してください



【期間中の活動回数】

月	病院・施設訪問 回数／参加者数	オンライン訪問 回数／参加者数	在宅訪問学びサポート 回数／参加者数	療養生活に必要なキットの提供 送付箇所／送付個数
7	18 / 381	2 / 47	5 / 11	34 / 741
8	19 / 512	0 / 0	2 / 5	6 / 14
9	18 / 506	3 / 60	8 / 19	11 / 21
10	18 / 475	2 / 38	8 / 20	8 / 32
11	16 / 313	2 / 38	8 / 18	24 / 410
12	15 / 未集計*	0 / 0	10 / 未集計*	18 / 207
合計	104 / 2,187+*	9 / 183	41 / 73+*	101 / 1,425



病院や施設にアートを届ける活動

病院や施設に直接アーティストが伺う現地訪問活動は、北海道から九州まで広範囲わたり安定して活動ができています。

コロナ禍以降はプレイルームやホールなど多くの人が集まる場所での活動は制限されてきましたが、最近ではそれも解禁される施設が増え、より多くの子ども達や保護者の皆さん、スタッフの方々などに参加していただけるようになりました。

現地訪問活動 ピックアップ



2025.11.12 姫路聖マリア病院ルルド館

早くからたくさんの方が、とても楽しみに待っていてくださいました。最初はちょっぴり緊張気味の参加者の方も、美しく心地よい音色に徐々に心身がほぐれていきます。



2025.9.10 兵庫県立こども病院

病院での活動用にと、新しいボールを購入してのバスケットボールパフォーマンス。「格好いい！」と子ども達の目はキラキラと輝きます。体験コーナーでは、ボール回しにも参加してくれました。

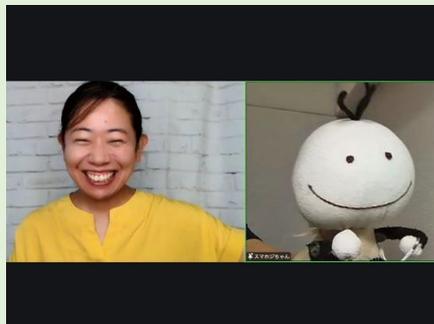


2025.12.18 愛知県医療療育総合センター中央病院

ドラムサークルのクリスマスバージョンをお届けしました。子ども達はもちろん、保護者や先生方も輪になって楽器を鳴らし、楽しい時間を過ごしました。

オンライン訪問活動 ピックアップ

コロナ禍をきっかけにスタートしたオンラインによるアート活動ですが、現地訪問が再開された現在でも、SHJの定番活動として毎月実施しています。子どもたちは保護者や病院スタッフの方と一緒にスマホやiPadで参加し、楽しい時間を過ごしています。



2025.9.10 神奈川県立こども医療センター ひだまり college

みんなが知っているノリの良い曲に、子どもたちは大いに盛り上がりました。お誕生日の子には歌のプレゼントも🎵



2025.10.14
あいち小児保健医療総合センター

ショーの前に、「自由にリアクションしてね」と呼びかけたところ、たくさんの子もが上手にスタンプを送ってくれました。

病院や施設にアートを届ける事業は、日本歯科医師会と日本財団が実施するプロジェクト「TOOTH FAIRY」事業の支援を受け実施しています





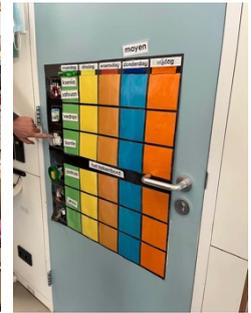
SHJ 学びサポート便り～

オランダ・ドイツの盲学校を視察・登壇しました！

9月、学習支援員が教材研究で連携している筑波大学佐島研究室の科研調査でオランダ、ドイツの盲学校・センターを訪問し、互いに取り組みを紹介し合い、スマイリングホスピタルジャパンオリジナル教材も紹介しました。



オランダ、Visio Education Amsterdam の生徒は出身が 25 カ国以上。母国が大変な中でも楽しそうに学んでいました。生徒が日本食のランチを作り振る舞ってくれたり、案内役になって施設や授業の説明をしてくれたりなど、生活の全てを教育の機会と捉え、丁寧に学習を組み立てていました。自立と主体性が教育の根底にあり、教員の子どもたちへの温かな眼差しと敬意、真剣さを感じました。子どもにとって大事と思うことを徹底して実行できる雰囲気を通して、生徒も教員もとても生き生きとしていました。



ドイツ、Betty-Hirsch-Schule Nikolauspfl ege (盲学校・センター) は常に「フルアクセス」を重視し、教室環境、支援機器、カリキュラムに、どのような困難さがあっても同じ教室を使えるように工夫されていました。

特にハイコントラストな教室廊下環境、直接光と間接光の調節ができるような細かい照明調光システム、何段階にも自然光を調節できるシャッター、大きな窓、そして車椅子ユーザーとその景色を一緒に楽しめるように、窓枠ベンチ、階数で色分けされ、特別教室も伝え歩きに程よい狭さになっていました。また、「地域の学校」を目指していて、



イベントも積極的に行っています。参加した人は最初の「盲児＝目が見えなくてかわいそう」という印象が、3 年もするとその人の制約には目が行かず、その人自身と付き合っている感じになったとのことでした。同じ意味で、地域の人誰でも訪れることのできるレストランを営業し「美味しいからここにくる。他に理由はない」ということを目指していると強調していました。教科クラスには日本のいわゆる普通小に通う子どもも在籍していて、盲児、弱視児、そして肢体不自由の子ども達が一緒に算数の授業を受けていました。

今後、視機能支援研究会の研究協議会でも今回の視察の様子、得た学びや気づきを紹介する予定です。

筑波大学視覚障害教育・発達研究会に出展、登壇しました！

7月、筑波大学つくばキャンパスにて、教材教具の展示及び実践知の共有をテーマに登壇し、使い方体験・教具作成ワークショップを実施しました。



琉球大学教材工夫展に出展しました！

11月、障害児基礎教育研究会主催 琉球大学千原キャンパス第31回教材工夫展でオリジナル教材を展示しました。たくさんの特別支援教育関係の方々に教材の工夫を実感いただきました。



クラウドファンディング128%を達成しました ご協力ありがとうございました

祝・成功 !!

小児病棟の白い壁を
子どもたちと一緒にポップに明るく！



入院中の子どもたちと一緒に病棟という「日常を過ごす場」を明るく楽しい場に変えていく取り組みです。145名の方から1,280,500円のご支援をいただきました。次へつながる大きな力になります。プロジェクトの拡散にご協力くださった皆様へも深くお礼申し上げます。



受け身になりがちな入院生活の中で主体的・創造的な活動を通して
喜びやワクワクを生む私たちの活動
病棟や施設の風景も子どもたちの手で楽しく変えます！

ホスピタルアートの一般的な理念である「病院の環境をアートで心豊かに過ごせるように」との願いに、私たちのこだわり「参加型」を加えて、子どもたちとアーティストが共同で行うウォールアート。アーティストによる基本のデザインに、子どもたちやご家族が独自のアートを加えてウォールステッカーにし、みんなで場所を決めながら貼っていきます。

入院が長くなれば病棟は生活の場、そして子どもにとっては成長の場となります。自分達が過ごす場所を一緒に入院する仲間と明るく楽しく過ごす場所に変えていくということを通して、子どもたちはただ治療を受ける患者の立場からそこで過ごす生活者のメンバーとなります。仲間と協力し合いともにそこに居る、ということがどれほど彼らにとって励みになることでしょうか。これまで神奈川県立こども医療センター廊下、日大板橋病院小児病棟、日赤医療センター小児病棟処置室、久山療育園ロビー・廊下で実施し、「子どもたちが一緒に生活空間を楽しいものに変えるその過程が楽しい」「場が明るくなった」「患者と医療者の間にコミュニケーションが増えた」など好評をいただいています。さまざまな立場の人が関わることで作業中とその後の場の雰囲気や関係性がフラットになり関係性が豊かになるきっかけにもなっています。



今年後半のワークショップ@SHJ オフィス



東京杉並の SHJ オフィスでは、登録アーティストによる病院での活動を体験していただきながら、私達団体について、より知っていただくワークショップを開催しています。隔月で開催し、年齢や障がいの有無にかかわらず様々な方が参加くださり、毎回アットホームな雰囲気の中でアートを囲みながら、新しい発見や出会いを通して豊かな時間を過ごしています。



7月26日 ~音楽ライブ~

ポサノバシンガーソングライターの Satoko とギタリスト&パーカッショニスト Salt による「今年の夏、音楽で旅しよう！」を開催。ポサノバ 沖縄民謡、ポップ等々、沢山の音楽で盛り上がりました。途中エッグシェイカーの振り方の説明もあり、参加者の皆さん全員で練習し演奏に参加しました。



11月22日 ~パステルアート~

パステルアートの佐山雅美講師と一緒に粉のパステルと型紙を使って、秋らしくどんぐりを描きました。病院では、当日参加できない子どものために多い時には、材料を50セット以上用意したり使用物については感染に気をつける等、実際の活動の様子の紹介もありました。



9月20日 ~脳がめざめるアート~

アート・コミュニケーター/臨床美術士の丸岡由子と一緒に「脳がめざめる・わたしのアート」。思い思いに自分のパンジーを描き、最後はそのパンジーを台紙にデザインしていきます。久しぶりに画材に触る人も多く、普段はあまり使わない感覚が刺激され楽しんでいただけようです。

~次回ワークショップのお知らせ~



スマイリングホスピタルジャパンを体験しよう!
全国の小児病棟にどんなふうアートを届けているの？

水引結びでバレンタイン♡

講師
水引き・結び、切り絵アーティスト
Takako

2026.1.31(土)13:30 ▶ 15:30
13:15 受付開始

- 場所 スマイリングホスピタルジャパン
- 定員 8名 どなたでも ※お子様との参加も歓迎です
- 参加費 500円(材料費込)

★お申し込みはこちらへ!
<https://forms.gle/ByJn3f9rK6HtDgN9>

認定NPO法人
スマイリングホスピタルジャパン
〒168-0064 杉並区永福 4-1-9, 1B
Tel/Fax: 03-6379-0028
お問合せ: info@smilinghpj.org
HP: <https://www.smilinghpj.org>

スマイリングホスピタルジャパン (SHJ)

私たちは、小児病棟や障がい児施設へ参加型のアートを届けています。永福町のオフィスでは、子どもたちの活動を体験していただきながら、SHJのことをより知っていただくワークショップを隔月で開催しています

「水引結びでバレンタイン」

プログラム

- 13:30-13:50 スマイリングホスピタルジャパンの紹介
- 13:50-15:00 水引結びでバレンタイン
- 15:00- ティータイム & おしゃべり会

バレンタインデーにちなんでハート型の水引を作りませう
講師のTAKAKOさんが丁寧に教えてくれるのでどなたでも作れます!

講師紹介
TAKAKO 水引き・結び、切り絵アーティスト
臨床心理士、公認心理師として20年以上病院やクリニック、学校、保健センターなどで心理的サポートにたずさわる一方で、和紙と切り絵を組み合わせ光と影からなる独特の作品を生み出す「光の華きり絵」作家

オフィスではアーティスト作品の販売コーナー「チャリティアートマート」を開設しています
素敵な作品がいっぱいです！こちらまでぜひご覧ください
お買い上げ1点ごとに引き1回つき(ハズレなし)です
売上は全て病院や施設の子どもたちへのアートを通した支援に活用しています

お問い合わせ
認定NPO法人 スマイリングホスピタルジャパン
info@smilinghpj.org



2024（令和6）年度事業報告（2024/10/1~2025/9/30）

事業内容

特定非営利活動に係る事業

① 入院している子どもを対象に芸術活動等を行う事業

- 日時:通年
- 場所:希望する病院・施設
- 対象者の範囲:入院患児とご家族
※現地訪問およびオンライン訪問、および YouTube 配信



② 在宅児者を訪問して芸術活動・学習支援等を行う事業(学びサポート)

- 日時:通年
- 場所:東京都杉並区、練馬区、世田谷区、中野区、目黒区、新宿区、小平市、埼玉県岩槻市
- 対象者の範囲:在宅医療を受ける障がいの重い子ども

③ 療養生活及び学習に必要な物品・教材等の開発・制作事業

- 日時:通年
- 場所:希望する施設および個人
- 対象者の範囲:入院患児とご家族、在宅で医療を受ける子どもとご家族

④ 普及啓発及び情報発信事業

(1) 広報活動(ホームページ更新、ニュースレター発行等)及び各地への普及活動

- 日時:通年
 - 場所:事務所
 - 対象者の範囲及び人数:寄付者、会員及び不特定多数
- (2) 教材、書籍による啓発活動
(3) 隔月に実施するワークショップによる普及・啓発活動



2024（令和6）年度収支報告（2024/10/1~2025/9/30）

科目		合計(円)	科目		合計(円)
I 経常収益			II 経常費用		
1 受取会費	1,158,220		1 事業費		
2 受取寄付金	2,574,929		事業①病棟訪問	2,929,431	
3 受取助成金等	2,833,928		事業②在宅訪問	1,981,812	
4 事業収益			事業③物品・教材	1,309,434	
・在宅訪問	75,000		事業④普及啓発	1,473,325	
・教材等の開発・制作	234,600		事業費計		7,694,002
・普及啓発・情報発信	68,920				
5 その他収益	69,453		2 管理費		1,678,300
経常収益計		7,015,050	経常費用計		9,372,302
			当期経常増減額		△2,357,252
III 経常外収益			IV 経常外費用		
			当期正味財産増減額		△2,357,252
			法人税、住民税及び事業税		70,000
			前期繰越正味財産額		6,697,442
			次期繰越正味財産額		4,270,190

※2024年度より受取助成金等の収益計上基準を変更したため、当該年度のみ経常収益が減少しています
※「普及啓発・情報発信事業」の収益は、主に、バリアフリーみんなの教材、書籍販売収入です

●スマイリングホスピタルジャパン概要(2026年1月10日 現在)

名称	認定 NPO 法人スマイリングホスピタルジャパン (略称:SHJ)				
設立	任意団体として 2012 年 2 月 25 日 法人設立 2012 年 12 月 18 日 認定取得 2017 年 7 月 27 日				
所在地	〒168-0064 東京都杉並区永福 4-1-9 1-B 電話/Fax:03-6379-0028 ★2021 年 3 月からこちら				
活動目的	入院児や社会福祉施設入所児・者及び在宅児・者を定期的・継続的に訪問して参加型の芸術活動及び学習活動等を提供し、豊かな時間と喜びを共有することで、闘病意欲や生きる喜びを持ち続けられるような QOL の向上に寄与することを目的とする。				
事業内容	① 入院している子どもを対象に芸術活動等を行う事業 ② 在宅児・者を訪問して芸術活動・学習支援等を行う事業 ③ 療養生活及び学習に必要な物品・教材等の開発・制作事業 ④ 普及啓発及び情報発信事業 ⑤ その他目的を達成するために必要な事業				
活動方針	・個別訪問 一人ひとりを大切に。 ・参加型活動 受け身ではなく子ども自身が主体的に。 ・定期訪問 見通しを持って活動を楽しみにできるように。生活にリズムを。 ・本物のアート 質の高いクリエイティブな活動を。				
病院施設 活動場所 病院:27 施設:9	【北海道・東北】 北海道大学病院 / 北海道道立子ども総合医療・療育センター 【関東】 神奈川県立子ども医療センター各病棟 / 重症心身障害児施設 / 新宿養護学校内ひまわり HAUS / 千葉県こども病院 / 東京大学医学部附属病院 / 日本赤十字社附属乳児院 / 日本大学医学部附属板橋病院 葉大学医学部附属病院 / 埼玉県立小児医療センター / +laugh タマ・+laugh イナギ / 国立精神・神経医療研究センター / 国立成育医療研究センター / 国立成育医療研究センターもみじの家 【中部】 あいち小児保健医療総合センター / 静岡県立こども病院 / 名古屋大学医学部附属病院 / 信州大学医学部附属病院 / 長野県立こども病院 / 愛知県医療療育総合センター中央病院 【近畿】 大阪市立総合医療センター / 京都大学医学部附属病院 / 姫路赤十字病院 / 兵庫県立こども病院 / 淀川キリスト教病院こどもホスピス / 姫路声聖マリア病院 【中国】 県立広島病院 / 広島市立広島市民病院 / 広島県立障害者リハビリテーションセンター若草園 【九州・沖縄】 九州大学病院 / 久山療育園重症児者医療療育センター / 北九州市立八幡病院 福岡市立こども病院 / 久留米大学病院 / 柳川療育センター				
年間活動数	206 回 (2024 年度実績)	参加者数	延べ 5089 名 (2024 年度実績)		
学びサポート	東京都内15カ所	事業年度	10月1日~9月30日		
年間活動数	90 回 (2024 年度実績)	参加者数	延べ 203 名(2024 年度実績)		
役員・事務局	代表理事:松本恵里 副代表理事兼事務局長:瀬戸山あゆみ 副代表理事兼事務局:丸山敦子 理事:谷口明子 平井麻衣子 藤田城治 監事:車尾薫 事務局:山口英一				
地区 コーディネーター	北海道:松本恵里 石巻:千葉淳子 茨城:五十嵐純子 千葉:北畠みゆき 東京・神奈川:松本恵里 静岡:松本恵里 長野:小倉輝久 愛知:箕浦恭代 京都:田久朋寛 大阪:後藤猛文 兵庫:住野由佳子 広島:田中直子 山口:坂本正憲 福岡:田中絵理香 佐伯香代子 沖縄:神原紀美代 知明 学びサポート:松本健太郎				
アーティスト	167 名	活動アシスタント	15 名	学習支援ボランティア	8 名
正会員	10 名	サポート会員	291 名 16 団体	事務局ボランティア	13 名
E-mail	info@smilinghpj.org		ホームページ	http://www.smilinghpj.org	
銀行口座	ゆうちょ銀行 名義:特定非営利活動法人スマイリングホスピタルジャパン 記号:10090 番号:74039541 (他行から:店名 00 八 店番 008 普通 7403954) みずほ銀行 名義:特定非営利活動法人スマイリングホスピタルジャパン 支店:浜田山支店 預金種目:普通預金 口座番号:1950697				

SHJ の活動は助成金、支援金、企業や団体、個人様からのご支援により実施しています。許可をいただいた上でお名前をホームページに掲載させていただいています。



ニュースレター発行は、東京コミュニティー財団、からの支援により実施しています

公益財団法人
東京コミュニティー財団